

見本

令和6年度小田原市市民活動・協働応援制度補助金 第二次審査採点表(案)

令和5年12月21日  
第4回会議  
資料 1-6

- 【留意点】
- ・「自主性」から「市施策との整合性」の9項目は、選考の視点に基づき「課題あり」と判断するものに×をつけ、理由を所見欄に記載してください。
  - ・「総合評価」は10点満点で採点してください。補助金の交付対象としたい事業は、総合評価6点以上としてください。
  - ・「査定金額」欄には、申請金額の積算根拠が適当でないと考える場合、適正と思われる金額を記入し、理由を所見欄に記載してください。
  - ・「優れている」と思う点についても所見欄に記載してください。
  - ・第二次審査で公益性の点数を変更する場合は、二重線を引き、その下に変更後の点数を記載してください。

発表順1

<委員名

>

コース	ラベル	事業名	団体名／協働相手	希望金額 (円)	自主性	創造性	継続性	発展性	事業 実現性	費用対 効果	総合評価 (点)	査定金額 (円)	公益性 点数	所見 (×の理由、優れている点、金額の査定理由など)
市民タイ	青2	〇〇〇〇	〇〇〇〇/ 〇〇〇〇	200,000									8	
					相乗効果		役割分担		市施策との 整合性					

「課題がある」と判断するものに×をつけてください。コースにより項目数が増減します。

10点満点で採点してください。

適正と思われる金額が希望金額と異なる場合、記入してください。

第一次審査の点数を記載しています。変更する際は二重線で抹消し、その下に変更後の点数を記入してください。